

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

若手社員の仕事カレベルアップ講座〔社会人経験 2～3 年編〕

～仕事を主体的にかつ適切に判断できる力を習得する～

講座日時
10:00～16:30（1 日間）／会員 1 名：21,450 円（税込）、一般 1 名：42,900 円（税込）

講師名
フォースコミュニティ 講師 吉川 宏樹 氏

対象
社会人経験 2～3 年の若手社員（20 代）

ねらい
・若手社員として求められる役割を理解した上で、期初に身につけておくべき 3 つのスキル（主体性/ 判断力/ 報連相）について学んでいただきます。主体的に行動する、適切に判断するといった内容に加え、上司や先輩に対する報連相（報告・連絡・相談）についてもスキルアップしていただきます。 ・上司から言われたことをただやるのではなく、言われた「以上」の対応ができるようになることを目指します。 ・「どうすればいいですか？」と聞かずに、自分で判断したうえで「〇〇してもいいでしょうか？」という聞き方ができるようになることを目指します。

講座カリキュラム	
I. 若手社員の役割 ー上司が若手社員に求めていることは何かー [ディスカッション]	IV. 報連相の上達（上司・先輩とのコミュニケーション） 1. 報告・連絡・相談の違いとそれぞれのポイント ー報連相について悩んでいることー [ディスカッション] 2. 求められる報連相の量は職場・上司によって異なる 3. 「相手が何を求めているか」を考える ー相手に「報告・相談してほしい」と思う内容は？ー [ディスカッション] 4. 「お礼」と「お詫び」を常に意識すると上達する ー報連相に関して工夫していることはー [ディスカッション]
II. 主体的な行動 1. 上司に言われたことをやるだけではダメ 2. 上司から指示があった場合の対応 ・言われた「以上」のことをする 3. 上司から指示を受けた場合の STEP STEP1:上司の指示の上位の目的を考える STEP2:上位の目的を達成するために何ができるかを考える STEP3:実行する ー上司の指示を受けどう行動すべきかー [グループワーク]	V. 日常で実践すること ー今後どのように行動するかを考えるー [個人ワーク]
III. 判断力～適切な判断 1. 「どうすればいいか」でなく「〇〇してもいいですか？」 2. 判断力を養うための STEP STEP1:選択肢をできるだけ洗い出す STEP2:それぞれの選択肢を選ぶと何が起きるかを想定する STEP3:どの選択肢をとるべきかを比較し決定する ー重要な会議資料に誤りがあったときー [グループワーク]	